

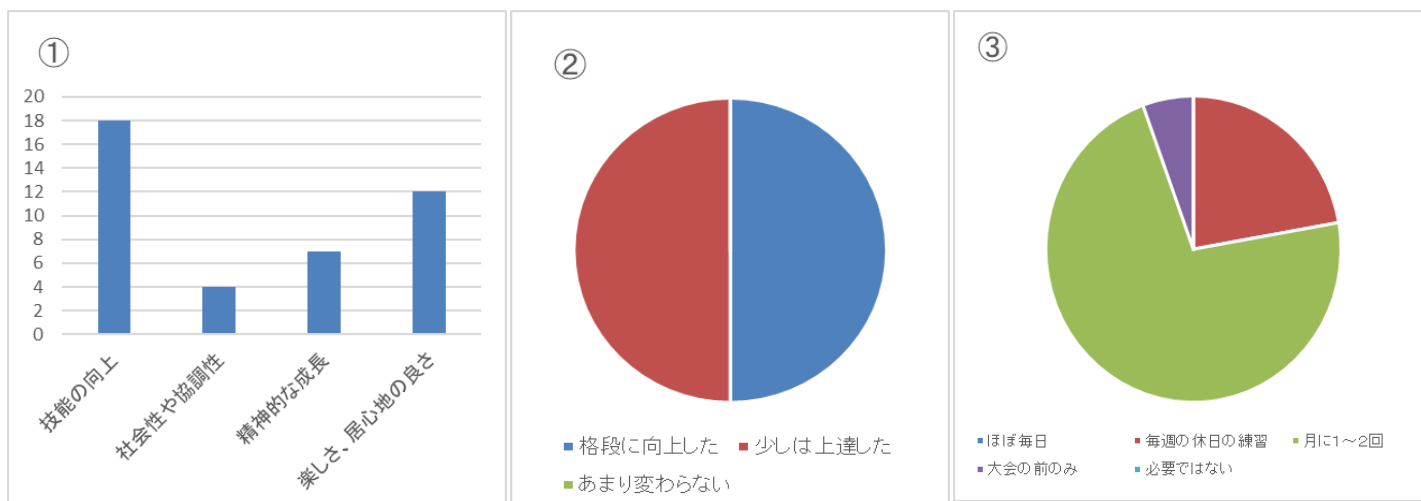
# 成果報告書

## 地域部活動推進事業

担当部署	東海村教育委員会		
所在地	茨城県那珂郡東海村	運営形態	地域部活動
運営主体	東海村吹奏楽団		
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指導教員の働き方改革の推進</li> <li>・生徒の技術指導を行う地域人材の確保</li> <li>・生徒の技術指導にかかる謝金等の費用負担</li> </ul>		
事業目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指導教員の時間外勤務を1割削減</li> <li>・生徒の技術指導を行う地域人材を月2～3回(全24週)確保</li> </ul>		
団体・組織等の連携	<pre> graph TD     A[東海村教育委員会] --- B[東海村吹奏楽団]     B --- C1(指導者)     B --- C2(指導者)     B --- C3(指導者)     C1 --&gt; D[東海村立東海南中学校 (事務局)]     C2 --&gt; D     C3 --&gt; D     D --- E[吹奏楽部]     </pre>		
拠点校等	東海村立東海南中学校		
活動場所	東海村立東海南中学校		
活動概要	<p>5～6月 楽器の組み立て方、音の出し方の指導</p> <p>7月～ コンクール曲の指導</p> <p>10月～ 文化祭の曲に向けての指導</p> <p>生徒へのアンケートの実施、アンケート集計、顧問教諭への聞き取り調査</p> <p>1月～ 卒業式、入学式の曲の指導</p> <p>2月～ 事業のまとめ、来年度の計画作成</p>		

## ○本事業による成果

生徒(18人)へのアンケート ①指導員への期待 ②技能は向上したか ③指導員の練習はどれくらいがいいか



### 生徒の活動成果

「技能は向上したか」という質問に対して、向上した、上達したと答えた生徒は100%である。吹奏楽団部員からの専門的な指導によって、技能向上の成果が見られた。また、練習は月に1~2回来てもらいたいという生徒が約7割だった。

専門的な指導を受けたり演奏を聞いたりしたことで、部活動に対する生徒の意識向上が感じられた。

### コンクールに向けて

合同演奏会を11月に予定していたが、新型コロナウイルスの感染状況から急に中止になってしまい残念だった。しかし、コンクールに向けて、村吹奏楽団とともに練習できたことは、楽曲を仕上げる過程を経験することができ、生徒にとって大変有意義だった。

### 教員の働き方改革

・顧問の令和3年度と4年度の1か月の時間外勤務平均の推移 顧問A 91時間31分→66時間49分 顧問B(今年度より顧問)57時間43分

・現在のところ、顧問の時間外在校時間は減少している。地域部活動実施の際、顧問教諭が鍵の開け閉めを行う必要があるが、複数顧問体制により、交代しながら対応することができた。

## ○児童・生徒への指導に関する工夫

- ・楽器別に練習場所を確保し、専門的な知識や技能を指導していただいた。
- ・1年生の初心者には、楽器の扱い方などの基礎から指導していただいた。
- ・全体練習の際には、指導者が多くいたため、パートの横についていただき、細かく見ていただいた。
- ・生徒の技能について地域指導者と顧問教諭が共通理解を図り、個に応じた指導を行った。

## ○運営上の工夫

- ・活動場所が学校のため、鍵の開け閉めは顧問が行う必要があり、今後の課題である。
- ・コンクール前には、回数を増やした。
- ・指導の進め方に関して、地域指導者と顧問教諭とで話し合う機会を設けた。
- ・顧問教諭が地域指導者の指導を見ることで、自身の研修につながった。

## ○継続的な運営に関する課題

- ・校舎、音楽室の解錠、施錠のため、教員が部活動の時間に学校にいる必要があり、時間外勤務削減は難しい。
- ・学校外の活動時でも、学校から楽器を運ぶ必要があるため、校舎の解錠、施錠に教員が必要である。
- ・すべてのパートに指導者がいるわけではないので、指導を受けられないパートが出てしまう。
- ・新型コロナウイルス感染症のため、計画の変更、中止を余儀なくされる。
- ・教職員の兼業制度を活用し、ともに指導に関わる体制を整備する必要がある。

○令和5年度からの学校部活動の段階的な地域移行に関する方針・計画

指導計画

- ・年度当初に、1年生を中心に基礎的な技能の指導。
  - ・コンクール前に、月2回程度の指導。
  - ・年間6～7回程度の指導予定。
- 講師の謝金は、村の社会人講師用の財源を使用。  
カギの管理については、村教育委員会と協議していく。

○令和4年度 取組状況等

参加者	人数等	生徒40名
	募集方法	吹奏楽部所属生徒
指導者	人数等	東海村吹奏楽団員19名
	募集方法	吹奏楽団に依頼
参加者の移動手段		学校のみで実施(徒歩、自転車)
活動費用	指導者謝金等	指導者謝金 1,600円/1時間
	その他	楽器運搬費1回44,000円、バス1回76,000円
活動財源	会費	部活動後援会費
	その他	村事業費、村人件費
スケジュール	基本活動	5/28、6/11、6/26、7/12、7/13、7/15、9/10、10/29、2/23
	年間	年間9回実施
保険加入等		日本スポーツ振興センターに加入。保険料は東海村が全額負担。

【活動の様子（写真添付）】

